

平成 17 年 8 月 26 日

各 位

会 社 名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 北 島 義 俊
(コード番号 2573 東証第2部・札証)
問 合 せ 先 取締役経理部長 栗 林 忠 道
TEL (011) 888 - 2051

通期業績予想（連結・単体）の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 2 月 15 日の平成 16 年 12 月期決算発表時に公表いたしました平成 17 年 12 月期（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）の業績予想（連結・単体）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 12 月期 連結業績予想数値の修正（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	79,000	1,600	1,500	700
今回修正予想（B）	76,000	800	700	250
増減額（B - A）	3,000	800	800	450
増減率（％）	3.8	50.0	53.3	64.3
前期（平成 16 年 12 月期）実績	76,791	1,391	1,308	1,346

2. 平成 17 年 12 月期 単体業績予想数値の修正（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	71,000	1,400	1,300	400
今回修正予想（B）	68,000	250	200	50
増減額（B - A）	3,000	1,150	1,100	350
増減率（％）	4.2	82.1	84.6	87.5
前期（平成 16 年 12 月期）実績	68,712	1,241	1,208	927

3. 修正の理由

（1）連結業績

主として単体の業績修正の影響により修正するものであります。

（2）単体業績

長らく個人消費の低迷、茶系飲料を中心とした新製品の投入競争激化に加え、5月の天候不順などにより販売数量が伸び悩み、加えて、新紙幣対応費用 198 百万円および「固定資産の減損に係る会計基準」を早期適用し、減損損失 64 百万円を計上するなど特別損失等の増加により、売上高(4.2%減)、営業利益(82.1%減)、経常利益(84.6%減)、当期純利益(87.5%減)とも当初の予想を下回る見込みのため上記のとおり修正いたします。

以 上